

水中硬化型 高流動エポキシモルタル／グラウト [早強性]

アルファテック841

アルファテック841は、水中での接着性能が高いエポキシ樹脂に、特殊フィラーを配合した、流動性の高い水中硬化型のエポキシグラウトです。水中で充填しても、樹脂とフィラーが分離することはありません。さらに、コンクリートと鋼材の双方に、高い接着性能を発揮するので、水中でのコンクリート構造物の補修などに最適です。



JWWA K 143(水道用コンクリート水槽内面エポキシ樹脂塗料塗装方法)適合品

【ドライドック戸あたり補修】

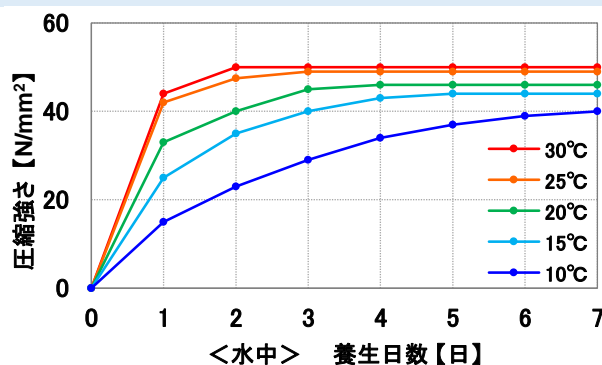
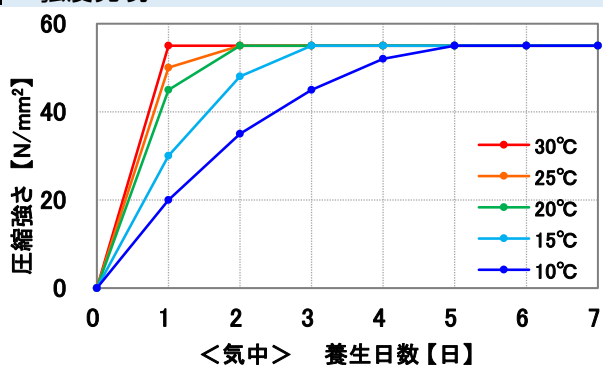
特長

- 水中硬化で、コンクリートと鋼材の双方に、高い接着性能を発揮します。
- 流し込み充填とポンプ圧送による充填性能に優れています。
- 水中への落下充填でも、樹脂とフィラーが分離することもなく、密実なグラウトを形成できます。
- 水中硬化で、接着、圧縮、曲げ、引張に対して、高い強度や耐久性能を発揮します。

用途

- 水中にあるコンクリート構造物の、大きなひび割れや欠損の補修
- 水中にあるコンクリート構造物の鋼材の接着補強やアンカーボルトの固定

強度発現



テクニカルデータ

未硬化物の性状(23°C)			
	アルファテック841		
	主剤	硬化剤	フィラー
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂環式ポリアミン	特殊無機フィラー
外観色	無色	淡黄色	灰色
外観(混合)	灰色		
混合比(重量)	100	60	—
混合比(重量)	1(樹脂)		2.9(フィラー)
粘度	20000±5000mPa・s		
比重	1.8±0.2		
可使時間(14Lスケール)	30分		

硬化物の性状			
試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ (N/mm ²)	JIS A 6024	23°C × 7日 (気中)	50
		23°C × 7日 (水中)	40
圧縮弾性率 (N/mm ²)	JIS K 7181	23°C × 7日	6000
曲げ強さ (N/mm ²)	JIS K 7171	23°C × 7日	25
引張強さ (N/mm ²)	JIS K 7161	23°C × 7日	15
圧縮せん断接着強さ (N/mm ²) (セメントモルタル相互)	ASTM C 882	23°C × 7日 (気中)	20
		23°C × 7日 (水中)	15
引張せん断接着強さ (N/mm ²) (鋼材相互)	JIS K 6850	23°C × 7日 (気中)	15
引張接着強さ (N/mm ²) (鋼材相互)	AK 9601	23°C × 7日 (気中)	12
		23°C × 7日 (水中)	11
硬化収縮率 (%)	JIS A 6024	23°C × 7日	0.13
線収縮率 (mm/mm)	ASTM D 2566	※1	0.0011
熱膨張係数 (mm/mm/°C)	ASTM C 531	※1	0.000038
衝撃強さ (N・mm/mm ²)	JIS K 7111	23°C × 7日	2.5
硬度 (ショア-D)	JIS K 7215	23°C × 7日	80

※AK9601は社内規格 ※1: (23°C × 7日) + (60°C × 1日) + (23°C × 1日)
 ※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

使用方法

- ①下地処理: コンクリートの脆弱層・付着物や鋼材の錆などをケレン・ウォータージェット・ウォーターブラストなどで除去して下さい。
- ②型枠固定: 鋼板やパネコート合板で作製し、内面に剥離剤 (FRP用固形ワックス) を塗布の上固定してアルファテック240エポキシパテでグラウトの漏れ止めシールをして下さい。
 ◇エポキシパテの使用方法は、アルファテック240のカタログを参照して下さい。
- ③【パール缶ミキサーによるグラウト混合】パール缶内に主剤と硬化剤を全量入れ、パール缶ミキサーで1~2分混合した後、フィラーを徐々に入れ、フィラーが樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。
 ・推奨ミキサー : パール缶ミキサー(20L用・回転数30~40rpm)、ミキサーブレード(樹脂モルタル用)
【ハンドミキサーによるグラウト混合】パール缶内に主剤と硬化剤を全量入れ、ペイントミキサーで1~2分混合した後、ハンドミキサーを回転しながらフィラーを徐々に入れ、ミキサーを緩やかに上下しながらフィラーが樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。
 ・推奨ミキサー : ペイントミキサー(回転数800rpm)、ミキサーブレード(φ80mm)
 : ハンドミキサー(回転数200~300rpm)、ミキサーブレード(φ135mmリング付スクリュタイプ)
 ◇過度な攪拌による気泡混入に注意して下さい。
 ◇小分けする場合は、主剤と硬化剤の混合比で使用して下さい。
- ④【グラウトの流し込み充填】ホッパー・トイ・塩ビパイプ(≦100mm)などを固定し、混合後のグラウトを速やかに流し込み、水溜まりが生じないよう連続充填して下さい。
【グラウトのスクイズポンプ充填】スクイズポンプの注入ホース先端を型枠開口部に固定し、ホース内に先行して水を流した後、混合したグラウトを水溜まりが生じないよう連続充填して下さい。
 ・グラウトポンプ : 友定ミニポンプTS-002、岡三ロータリーポンプOKG-03M・OKG-35E
- ⑤硬化養生: 硬化養生後、脱型や注入バルブを撤去して下さい。

容器形態

【25.5kg / 14L セット】

主 剤	4.1kg	(角缶またはパール缶)
硬化剤	2.4kg	(角缶またはプラスチックボトル)
フィラー(011)	19kg × 1袋	(防湿紙袋)

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願い致します。

注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行なって下さい。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹸水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.

横浜 本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
 URL: <https://alpha-kogyo.com> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
 1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
 神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
 6-3-3 ASHIMARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN